

まちのね

vol.
10
2022

まちづくりの取り組み紹介や、その中心で活動する人、まちづくりの手法のイロハなど、様々な情報を発信！

教えて！あなたのまちの魅力

まちの活気

あのB級グルメの店も
昔からの商店街も
いつも人で賑わっているよね

豊かなコミュニティ

子どもたちのことも
まちのみんなが
見守ってくれて安心するわ

いちおし ビュースポット

ボクが大人になっても
この景色ずっと
残っていてほしいな

〇〇発祥の地

バレンタインチョコも
マラソン大会も
神戸から始まったみたいだよ

まちなみ

あの子は下町派。
私は緑あふれるまちなみ派。
どちらも素敵だよ

歴史遺産

源平合戦、兵庫津・・・
大河ドラマにも出てきたものが
近所にあるって自慢だな

まちの魅力は身近なところにあります。それらの魅力に気づき、守り育むこともまちづくりの活動の一つです。皆さんも自分のまちの魅力を探してみましょう！！きっと、自分のまちをもっと好きになり、より住み良いまちにするにはどうしたらいいのか考えてみるきっかけとなるでしょう。皆さん一人ひとりがまちづくりの活動人なのです！

まちの魅力づくり



神戸市では昭和57年(1982年)に「神戸市地区計画及びまちづくり協定等に関する条例」を制定し、地域の皆さんが主体となって進める「協働と参画のまちづくり」に取り組んでいます。

協働と参画のまちづくりには「ものづくり」「ルールづくり」「魅力づくり」という3つの大きなテーマがあり、これまでのまちのねでは「ものづくり」(vol.8)「ルールづくり」(vol.9)について取り上げてきました。今回は最後の一つ「魅力づくり」について、まちの資源や魅力を活かしながら活動に取り組んでいる事例を紹介します。

Vol.8, vol.9については
まちのねバックナンバー
でご確認いただけます

夏の防災訓練まつり 灘中央市場 (灘区)

灘中央市場は、創立大正14年(1925年)!水道筋商店街の中にある灘区の台所です。細い路地に面して店舗が並んでおり、「昭和レトロ」の雰囲気が魅力の灘中央市場ですが、建物が密集していることから防災面の課題も抱えています。そこで、灘中央市場では災害に強く楽しさと賑わいのある市場を目指して、8月3日に「夏の防災訓練まつり」を開催しました!コミュニティの場としても親しまれている防災空地なども利用しながら、第1部では、商店主の方々による本気の放水訓練や避難誘導訓練を実施することで、市場の防災力をアップしました。続く第2部では、『市場の水源地探し』や、『“5さいのぼうさい”絵本読み聞かせ』など地域の方に向けたプログラムを開催し、防災について楽しく学んでもらうことができました。



第1部 (市場消防隊防災訓練)



第2部 (防災訓練まつり)



水源を探せ!

灘中央市場では、災害時に役立つ設備が各所にあります。市場内にある水源(蛇口や消火栓など)を探すなどのミッションを達成して、灘中央市場の限定グッズをゲット!

地域の『防災力』もまちの
魅力のひとつです!
まちの資源を活かしながら
皆で協力して魅力づくりに
取り組まれています!



まち再生推進課職員

ユメノフラワー 夢野西まちづくり協議会 (兵庫区)

夢野西まちづくり協議会の
みなさん



みなさんお好きな花の苗を
選び、持ち帰ります

夢野西まちづくり協議会では、まちづくり構想の一つである「花や緑で魅力あふれるまちの推進」の一環として、地域に花と緑があふれる活動に取り組んでいます。ユメノフラワーでは、協議会が育てた花の苗を地域福祉センターや公園、防災空地などで無料配布しています。花の苗を地域の皆さんが自宅ですべて育てることで、地域に花や緑が増え“花や緑があふれるまち”になることを目指しています。これまでに約1,000株を配布し、地域の皆さんにも大変好評をいただいています。

花をきっかけにコミュニケーションが生まれ、
まちの魅力となっている事例です。まちに
うるおいを与え、生活を豊かにしてくれます!



まち再生推進課職員

活動人めぐり!

まちづくり活動の“かなめ”となる『人』に
スポットをあてて紹介していきます

トアロード地区まちづくり協議会【中央区】



海と山を結ぶ約1kmのなだらかな坂道「トアロード」。さまざまな国から多くの外国人が神戸を訪れ、旧居留地を仕事場とし、北野に住居を構えた通勤路として歴史を紡いできました。ハイカラで洗練された通りとして有名ですが、トアロードらしい景観を維持するために、建物の用途・形態・意匠等を定めたルールである「景観形成市民協定」の運用に神戸市と共に取り組み、さらなる魅力あるまちなみづくりを目指し活動されている会長 清水俊博さんにお話を伺いました。事務局長 村上恵子さんも交えてのおしゃべり会となりました。

Q. 生まれも育ちもトアロードという清水会長が考えるトアロードの魅力を教えてください。

山が目の前にあり風通しがよい約1kmのなだらかな坂道です。早朝は車が少ないので北野界隈から旧居留地入口まで一直線に見通すことができます。このような通りは珍しいのではないのでしょうか？

Q. 平成8年(1996年)1月に3つの商店街(3団体)がひとつになって協議会が設立されましたが、きっかけを教えてください。

震災前は3団体の交流はありませんでした。震災後トアロードが壊滅状態になりました。なんとかしなければとなり復興準備会を立ち上げ、3団体協力して復興していくことになりました。それが協議会となり今に続いています。

Q. 震災前と震災後でトアロードは変わりましたか？

震災前はテーラーや靴、帽子など上から下までトアロードで買い物してお食事するというルートみたいなのがありました。お洒落して歩きたくなる通りで、カジュアルでも皆きちんとした恰好をしていました。異国の香りにあこがれて遠方からハイヒールやパンプスを求めて買い物にいられていました。私が小さい頃は外国人の生活用品が食料品から家電までひととおり揃っており、子供心にもとても面白かったです。英字漫画などを立ち読みしたりしていました。当時、店主はお店の上に住むのが主流でしたが、時代と共に郊外に移り住み、貸店舗が増えました。

Q. 会長はどのようなきっかけで協議会に関わることになったのですか？

父が協議会の役員をしていました。それで自然と協議会に参加していたという感じですね。会長になるとは思ってなかったのですが、前会長に「是非やってほしい」と言われてお受けした次第です。

Q. 協議会の活動を教えてください。

コロナ前はトアロードビジュアルフェスタというイベントにより、トアロードを被写体としてビデオや写真を募集し、公開審査で优秀作品

を選定し発表していました。また、赤や青などのテーマを決めた商品をお店に飾り、まちをめぐってSNSで写真を投稿してもらうなどトアロードが一体となったイベントをしていました。今年にはトアロードカレッジというトアロードゆかりの歴史や思いを語る講座を今年度(2023年)3月に再開します。地域や外の人にトアロードとその周辺のことを知ってもらうことはもちろん、協議会としてもトアロードの知らないことを勉強し、まちづくりに生かすことができます。

Q. 協議会エリアに商店だけでなく、大きなマンションがいくつかありますが、住民との交流はどうされていますか？

住民と一緒に活動したいと考え、「風の庭」というコミュニティガーデンを作りました。花壇のお手入れは必要ですが、住民の方もお願いして、興味のある方が参加していただきます。



コミュニティガーデン
「風の庭」お手入れ風景

Q. 歩いていて広告物が目立たずほとんどがテントかフラッグでかわいいと思いましたが、どのようなルールがありますか？

トアロードにふさわしいデザインで最小限の広告物に努めるようにという景観形成市民協定の中のルールがあります。協議会として事前に計画を提示していただき、ルールを元に相談させていただきます。意見は言いますが、役員は商店街の顔もあり、上手くバランスを取るのが難しいと感じています。

Q. 今後トアロードをどのような通りにしたいと考えていますか？

歩道管理をしていきたいです。置き看板によってすれ違いづらい部分があります。道路を大改造しなくても、それぞれのお店が景観を意識していくことにより、あるものを磨きあげることができると思っています。もっと歩きやすいトアロードにして、たくさんの人に歩いて欲しいです。

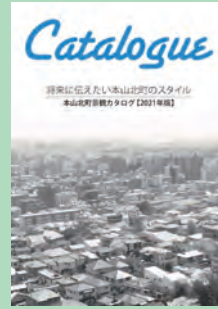
まちの音が聞こえてきています



まちのねちゃん

『本山北町景観カタログ』 本山北町まちづくり協議会（東灘区）

神戸の山麓市街地にある本山北町地区では、「本山北町らしさ」として、まちの景観的特徴を写真で取りまとめています。魅力づくりに関しての気づきや「自分のまちにもあるある！」なことがたくさんつまっていますので、わがまちの魅力を探る参考にしてはいかがでしょうか！



本山北町景観カタログ【2021年版】



QRコードから
アクセスできます

月見山本町2丁目まちづくり構想（まちづくりプラン）の提案 月見山本町2丁目まちづくり協議会（須磨区）

7月に「月見山の風土を活かした健康で文化的に暮らせるまち」を将来像としたまちづくりプランを市に提案しました。まちの重点エリアである月見山駅前通りでは、通り一帯を「駅空間」ととらえ、通行幅の確保や退避・休憩空間づくり等、安全で楽しく歩ける通りづくりや「まちの玄関口」づくりに取り組みます。当協議会は月見山駅前通り南側の「月見山まちづくり情報館」を拠点に活動しており、月見山の由来や歴史、まちの変遷に関する資料を展示していますので、ぜひご来館ください。



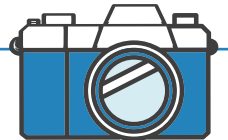
月見山本町2丁目
まちづくりプラン



月見山まちづくり情報館
須磨区月見山本町2丁目5-1

わがまち自慢

まちの魅力発信コーナー



ペンネーム
なだこ
さん

「なだのナゾ」

撮影場所：灘区泉通 撮影時期：今年の夏

灘の珍名河川「盗人川」は交番へつづく小さな水路で、交番のほぼ真下を流れているようです。物騒な名前の由来は諸説あるようですが現在誰も知る人はいないそうです。「水道筋かるた」水道筋あるあるを50音に落とし込んだシュールな絵札で、地域愛にみちたオリジナルかるたです。



みなさんのまちの自慢の場所、風景、活動、昔のまち、などの写真を募集します！応募いただいた写真はまちのねでの掲載などに使わせていただきます。必要事項をメール本文に記載の上、下記アドレスまで画像データをお送りください。



machinone@office.city.kobe.lg.jp

記入事項

- ① (団体名) / 氏名
- ② 匿名希望であればペンネーム
- ③ 電話番号
- ④ 撮影場所
- ⑤ 撮影時期
- ⑥ タイトル
- ⑦ コメント



応募規約はこちらから

